



DISTRICT 2650

創立 昭和32年4月19日
会長 松井大典
会長エレクト 河村善一
副会長 中谷昌紀
幹事 安永吉伸
公共イメージ 上江洲康司



Vol. 67 No. 36 (2023-24)
2024(令和6)年7月5日発行

2024-25年度 第2650地区スローガン
持続可能なロータリーに！共に学び、共に行
動

Make Rotary Sustainable!

【事務局】 橿原市久米町926 奈良県薬業会館内
TEL: 0744-25-3986 / FAX: 0744-25-3985
E-mail: krc@jeans.ocn.ne.jp

【例会日】 金曜日 12時30分～13時30分
橿原市久米町934 橿原神宮 養正殿
TEL: 0744-26-2789(代表)

7月は、「母子の健康月間」(Maternal and Child Health Month)です。

第3188回例会報告書

2024(令和6)年6月28日

司会 SAA・長谷川博章会員
R.song 4つのテスト
ソング・リーダー 宇田麻衣子会員

ゲ ス ト

橿原ローターアクトクラブ 幹事 高木孔規さん

出席報告

会員50名

(6/28) 出席者 37名、MU4名、出席率 89%
(6/14 補正) " 35名、" 6名、" 87%

ニコニコ箱

- ◎1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。.....辻田真海会員
- ◎1年間、ご協力ありがとうございました。.....理事・役員一同
- ◎甘樫会ゴルフコンペで優勝させて頂きました。グラ
ンドマンスリーも頂きました。ありがとうございました。.....吉田浩巳会員
- ◎甘樫会ゴルフコンペで準優勝させて頂きました。
辻田会長、吉川さん、仲谷さん、ありがとうございました。.....菅生康清会員
- ◎甘樫会ゴルフコンペで初めて3位になりました。
.....上田充希会員
- ◎6月末で退会致します。後任の方も入会が決まり、
ホッとしています。これからも近鉄百貨店をよろしく
お願い致します。.....首藤恭子会員
- ◎初めての委員長で至らないことだらけだったと思
いますが、皆様のご協力のお陰でなんとか1年務めさ
せて頂くことができました。本当にありがとうございました。
.....森 範子会員

会長挨拶

○今年度最終例会にご出席頂き、ありがとうございます。
後ほど会長退任挨拶がありますので、詳細はそ
の時にお話させていただきます。

【橿原 RAC 幹事 高木孔規さんよりご挨拶】

今年度は6名からスタートしましたが、尾上様のご
紹介で、株式会社リード様から武田君に入会して頂き
ました。そして大和信用金庫様のご縁で、ソニー生命
の営業の方も入会して頂き、現在は8名となりました。
次年度はロータリアンの皆様への訪問例会をさせて頂
こうかなと密かに考えておりますのでよろしくお願い
致します。次年度の会長は豊田修平君が、幹事は引き
続き私が務めさせていただきます。次年度も橿原 RAC を
よろしくお願い致します。

幹事報告

△地区よりポリオ撲滅活動への寄付に対するお礼状を
掲示板に貼り出していますのでご覧ください。

△例会変更ほか(詳細は掲示板にて)

・奈良西 RC

- ◎7月18日(木)・8月15日(木) 休会
- ◎8月8日(木) 平城京 RC とのガバナー公式訪問
合同例会のため変更
- ◎8月22日(木) 早朝移動例会のため場所変更
→於: 霊山寺
- ◎8月29日(木) 移動例会のため場所変更
→奈良ロイヤルホテル ビアホール
- ※いずれもビジター受付なし。

・奈良東 RC

- ◎7月10日(水)・24日(水)・8月14日(水) 休会
- ◎7月31日(水) 奈良大宮 RC とのガバナー公式訪
問合同例会のため変更→7月30日(火) 於: 奈良
ホテル
- ※いずれもビジター受付なし。

四つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

・平城京 RC

①7月18日(木)・8月15日(木)・29日(木) 休会
②8月1日(木) 移動例会(家族親睦会)のため日
程・場所変更→8月2日(金)
※いずれもビジター受付なし。

・桜井 RC

7月16日(火)・30日(火) 休会
※ビジター受付なし。

・大和郡山 RC

①7月15日(月・祝)・29日(月)・8月12日(月) 休会
②8月5日(月) 納涼例会のため変更
※いずれもビジター受付なし。

委員会報告

○次年度出席・ニコニコ箱・ソング委員会：

宇田麻衣子委員長

・次年度出席・ニコニコ箱・ソング担当表について

本日、次年度委員会メンバーの皆様に、担当表を
ポスティングさせて頂いていますのでご確認をお
願い致します。なお、当番日に欠席・遅刻される場
合は、必ず代わりの方にご連絡をお願い致します。

○甘樫会：吉川弘晃会員

・第344回甘樫会ゴルフコンペ結果報告

(6月27日(木) 於：秋津原ゴルフクラブ)

優 勝 吉田浩巳会員

準優勝 菅生康清会員

第3位 上田充希会員

グランドマンスリー 吉田浩巳会員

おめでとうございます。優勝とグランドマンスリー
を獲得された吉田会員に、会長からプレゼントを
お渡し頂きます。



【吉田会員よりご挨拶】

10年間で初めて第1組で、錚々たる重鎮の皆様と
ご一緒させて頂き、「ご迷惑をお掛けしてはいけな
い」と緊張感をもってプレーをさせて頂いたのが、
今回の結果に繋がったのかなと思っています。優勝
そしてグランドマンスリーを獲得させて頂き、あり
がとうございました。

○和飲会：尾上隆志会員

本日の例会終了後、「いしばし」にて和飲会を開催
致します。雨で足元が悪い中ではございますが、多

数のご参加をよろしくお願い致します。

○出席・ニコニコ箱・ソング委員会：山川 賢副委員長

・皆出席記念品の贈呈

宇田麻衣子会員・尾田肇睦会員・尾上隆志会員・
河村善一会員・杉垣新平会員・菅生康清会員・
杣本行彦会員・高橋 靖会員・田中麻呂会員・
辻田真海会員・中井美和会員・中垣内多美会員・
中川祥平会員・中谷昌紀会員・西尾兆司会員・
長谷川博章会員・羽根史朗会員・原田杏子会員・
平田博也会員・松井大典会員・松原由忠会員・
森 範子会員・安永吉伸会員・山川 賢会員・
山田善紀会員・吉川弘晃会員

おめでとうございます。本年度皆出席の方は26名
となり、前年度の17名から大幅な増加となってい
ます。出席率も向上し、皆様のご協力に感謝申し上
げます。

卓 話

「クラブ・フォーラム (総括)」

—Club Forum : Summary—

【会計 吉川弘晃会員】

本年度、クラブ資金は比較
的健全な状態を維持できてい
ました。また例会場及び事務
局の移転等もありましたが、
他会計からの繰り入れもなく
予算どおりに運ぶことができ
ました。これも、会長及び会
員増強委員会の働きがあり、
人数の変動もなく収入面も変わ
りなく続けられたおかげです。

次年度も会員増強に力を入れ、今以上に会員数を増
やすことが運営維持に繋がっていくでしょう。次年度
は、新型コロナウイルスが5類になったので事業活動
も増えていくと思いますが、無駄のない予算執行を心
がけて運営して頂きたいと思っています。



【SAA 長谷川博章会員】

本年度は例会場が途中で変
更となり食事単価も一律とな
り、当初予算の変更も余儀な
くされたが、次年度はそうし
た心配はなくなると思います。

ただ、食事のバリエーション
はそんなに多くなく、配膳を
考えるとお弁当になることが
多く、会員の方に満足して頂けたかが少し不安である。

食事数の把握が難しく予想に頼ることが多かったが、
概ね予算内でできたと思われます。

夜間例会は出席人数が減るので人数の把握をもう少



し積極的にすべきであったと反省しています。

司会を原田副 SAA にして頂いたことで例会の雰囲気も和やかになったと感じるので、非常に有意義であったのではないかと考えます。

【奉仕プロジェクト常任委員会 松井大典委員長】

辻田会長が目標の一番目に掲げられた地域社会に向けた奉仕プロジェクト「たんぽぽ便り」について、職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕の三委員会を中心に活動を行いました。2回にわたって実施されましたが、各委員会が連携を図り充実した内容になったと思います。プロジェクトには RA・IA 委員会の協力もあり、多くのアクターが参加しました。ロータリークラブ・ローターアクトクラブ・インターアクトクラブ合同での事業となったことは当クラブの特性を活かした奉仕活動であったと思います。

国際奉仕委員会にあっては、シンガポールで開催された国際大会に会員 9 名の参加がありました。委員長呼びかけにより昨年に引き続き多くの参加が得られたことは良い成果でありました。

米山奨学委員会では、委員長から卓話として米山記念奨学事業について詳細に、かつ分かりやすく説明され、その事業は必ずや世界の平和に貢献できるものであるとの内容が印象に残っています。奨学生フィン・ティ・ニューさんが毎月例会に出席し、10 月の米山月間には卓話も担当し、奨学生への理解と親睦が深まりました。

会員は毎年所属委員会こそ変わりますが、奉仕プロジェクトを構成する各委員会はロータリーにおける奉仕の中核となる組織であることから、超我の奉仕を目指して活動頂くことを期待します。

<職業奉仕委員会 西尾兆司委員長>

(1) 1 月に担当例会として、伝統工芸「谷村丹後氏」をお招きし、卓話をして頂きました。伝統工芸における現代の在り方や、インターネットの発達による昔と現在との変化や、茶筌ができてあがっていく工程などをお話し頂きました。茶筌という道具は知っていましたが、作り方や、どのように販売をしているか等、知らないことを知ることができたので、勉強になりました。

(2) 4 月に職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕の 3 委員会合同事業「たんぽぽ便り Part2」を担当しました。

「たんぽぽ便り Part2」(ひとり親世帯支援に向けた奉仕活動)として、柿の葉寿司手作り体験をしました。当日は 100 名以上の参加と大盛況になり、参加者の子供達やその保護者の笑顔がとても印象に残る事業となりました。RAC によるクイズ大会や IAC

による体育館で体を動かす遊びにも、一生懸命に取り組んでいる子供達の姿をみて、この事業を担当できて良かったと思いました。

<社会奉仕委員会 杉本行彦委員長>

9 月 29 日に「たんぽぽ便り Part1」として、RC・RAC・IAC の合同例会において、会員の皆様よりご寄付頂きました品物を、ひとり親世帯の各ご家庭に発送させて頂きました。その際、RAC、IAC、会員の皆様のご協力のもと、限りある時間の中でグループに分かれてお手紙を書き、品物と一緒に箱詰めをして頂きました。

また、受け取られたご家族より、後日お礼状を頂きました。会長から披露して頂いた時、本当に良かったなと思いました。皆様、ご協力ありがとうございました。

<国際奉仕委員会 辻村敦史委員長>

RI 国際大会シンガポール大会では、9 名の会員にご参加頂きました。また、この活動の中で、9 名の会員の皆様とも親睦を深めることができました。

ハワイでの震災や、海外における震災支援などでは、支援体制が思うように行えず、課題として残りました。次年度に進捗があれば、協力させて頂きたいと思います。

<青少年奉仕委員会 中井美和委員長>

ひとり親世帯や子供の貧困をサポートしている団体にご協力頂き、ロータリアン、ローターアクト・インターアクトの方たちとも共同奉仕活動として、たんぽぽ便り Part1・Part2 と題して、奉仕体験を通して現状を知り、奉仕の意義を学習することができました。

会長の思い(テーマ)を、社会奉仕委員会、職業奉仕委員会と連携を図ることにより具現化することができたと思います。

<米山奨学委員会 上江洲康司委員長>

委員会の主な役割は、会員からの善意の寄付をお願いすることです。当地区の目標寄付額は一人当たり 24,000 円となっており、当クラブはここ数年、地区目標を達成していますが、今年度も 25,566 円と達成することができました。また、本年度の認証者は米山功労者 9 名となり、クラブとして 2024 年 2 月に「第 69 回米山功労クラブ」の感謝状を頂いております。会員の皆様、ありがとうございました。

9 月担当例会では卓話にて、故 米山梅吉の生涯、そして活動について紹介をさせて頂きました。10 月第 1 週には米山奨学生フィン・ティ・ニューさんに卓話をして頂きました。また、米山奨学生をスムーズに受け入れ、快適に学んで頂くための地区主催「ハラスメ

ントに関する研修会（ZOOM 会議）」に出席し、その内容を理事会にて報告させて頂きました。

<RA・IA 委員会 山田善紀委員長>

コロナ禍による行動制限が大幅に緩和され、RA、IA 共に対面でのクラブ活動、奉仕活動が活発に行われました。特に「たんぽぽ便り」プロジェクトは、共同奉仕活動を通じて RA・IA 会員が奉仕の意味・意義を知る良い機会になりました。

【RA・IA の主な活動状況】

7 月 30 日～8 月 2 日 IA 夏季研修に生徒・顧問計 2 名参加（東北地方太平洋沿岸部）

9 月 10 日 アクトの日：近鉄奈良駅～奈良公園で清掃奉仕活動（IA 参加）

9 月 29 日 たんぽぽ便り Part1、合同夜間例会

2 月 24 日 小学生クイズ大会（RAC 主催）

4 月 28 日 たんぽぽ便り Part2 柿の葉寿司手作り体験

※RAC 会員数推移

年度初 5 名、入会 3 名、退会 2 名、年度末 6 名

【クラブ管理運営常任委員会 河村善一委員長】

【親睦活動委員会】

8 月の大阪での納涼例会に始まり、冬は京都での望年親睦家族会、春は高野山での親睦家族会がすべて天候に恵まれ、たくさんの会員にご参加頂き、会員相互の親睦を大いに深めることができました。松原委員長が中心となって、親睦活動委員会が綿密に会議を開催し、周到に計画を練って準備をして頂いたことが奏功の要因と感じています。

【プログラム委員会】

本年度は、例会場や例会日程の変更が重なり、プログラム委員会としてもプログラムの変更や講師の手配等で大変気苦労の多い年度となりました。島田委員長以下委員会メンバーが、辻田会長の掲げられた「KASHIHARA Family 前へ！」のテーマをよく理解し、例年より文化的でアカデミックな講師卓話を実現されました。

【出席・ニコニコ箱・ソング委員会】

委員会メンバー間の役割分担がスムーズで、特に受付で新旧会員が明るく楽しい雰囲気を醸し出していたことが印象的でした。森委員長以下メンバー全員が出席率の目標に拘り、当初目標としていた出席率 80% に対し、2024 年 5 月時点で 80.2% で推移しています。

<親睦活動委員会 松原由忠委員長>

本年度は 8 月の大阪での納涼例会に始まり、12 月の

京都での望年親睦家族会、高野山での春の親睦家族会とすべて天候にも恵まれ、たくさんの会員にご参加頂き盛大に開催することができ、ありがとうございました。委員会の事業を通じて会員間の親睦をより深めることができたと同時に、ご参加頂きましたご家族の皆様にもロータリークラブの良さをご理解頂けたかと思っています。

無事開催できたのも委員会メンバーが協力して頂いた結果です。親睦活動委員会は委員会メンバーの協力ができない事業であると改めて実感しました。誠にありがとうございました。

<プログラム委員会 島田昌則委員長>

新型コロナウイルス感染症もようやく終息を見せ始め、5 月には 5 類に移行し、本年度プログラム委員会は、辻田真海会長が掲げられているテーマ「KASHIHARA Family 前へ！」を実践して参りました。まず初めに榎原 RC 軽音部の皆様のご協力を得て、辻田丸の出航のファンファーレを奏で、榎原 RC Family が一体になりました。

一年を通して、それぞれの委員長様方からの卓話を始め、伝統ある榎原 RC のお話を先輩諸兄の方々から聞かせて頂いたことにより、深く榎原 RC を感じ取ることができました。担当例会におきましては、こども食堂いかるが 代表 小田美津子氏より、次世代を担う子供たちに我々のできる小さな協力をご家庭への支援に繋がることを学ばせて頂きました。JTB 総合研究所 主席研究員 熊田順一氏より国連世界観光機関（UNWTO）（SDGs）について、我々の地域の世界遺産登録にアドバイスを交えながらお話し頂き、会員皆様の気づきになったことでしょう。

本年度は、例会場、例会日程の変更等々が重なり、講師の手配などでご迷惑をおかけ致しました。1 年間ご協力ありがとうございました。

<出席・ニコニコ箱・ソング委員会 森 範子委員長>

出席・ニコニコ箱・ソング委員会では、通常例会や行事の出席率の向上を目指して、受付での声掛けがしつかりできるようにと 1 年間活動させて頂きました。

結果は前年度が 70.8% に対して、本年度（5 月まで）は 80.2% と、目標としていた出席率 80% 超えを実現することができました。これも、会員皆様のご協力のおかげだと感謝しております。

委員会メンバー間では役割分担もスムーズにできしており、関係性も良かったことで、特に受付では明るく楽しい雰囲気づくりができたことで出席率の向上にも繋がったと思っております。

【会員増強・ロータリー財団・公共イメージ常任委員会 菅生康清委員長】

辻田会長の会長所信を受け、会員増強は高橋委員長、

ロータリー財団は野口委員長、公共イメージは鶴山委員長が委員会メンバーと協力して、積極的に委員会活動に取り組みられました。

各委員会とも年初の目的をほぼ達成されました。

活動の詳細については、各委員長の活動報告を参照してください。



<会員増強委員会 高橋 靖委員長>

委員会メンバーはもちろん、会長、幹事をはじめとするクラブメンバーのご助力を頂き、会員増強委員会としての役目を果たすことができました。会員増強はやはりクラブ一丸となった動きが必要であると確信した一年でした。皆様、ありがとうございました。

<ロータリー財団委員会 野口洋司委員長>

ロータリー財団の標語は「世界でよいことをしよう」であります。即ち、ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界への理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

これらのことを理解して頂くために、2023年8月5日に開催されました地区ロータリー財団セミナーに参加、また、ロータリー財団月間でありました11月10日に私自身の卓話をさせて頂きました。

地区より、年次基金一人当たり180ドル以上、ポリオプラス一人当たり30ドル以上の寄付要請があり、会員皆様方のご協力を頂き、達成致しました。

特に本年度はロータリー財団委員会の活動として取り組んできましたメジャードナーの推進には、3名の方が認証を受けられました。ご協力に感謝致します。

このことによって、当クラブは伝統と歴史がある重厚な重みのあるクラブに一步近づけたように感じられます。ありがとうございました。

○寄付実績

- ・年次基金 25,699.40 ドル (3,731,730 円)
- ・ポリオプラス 1,560.00 ドル (223,455 円)
- ・その他 (モロッコ地震救援基金)
210.54 ドル (31,371 円)

○認証者

- ・マルチプルポールハリスフェロー 6名
 - ・ポールハリスフェロー 2名
 - ・メジャードナー
(辻田真海会員・尾田肇睦会員・菅生康清会員) 3名
- ロータリー財団地区補助金を利用した活動に「たんぽぽ便り」と題して、「ひとり親世帯支援」の奉仕活動に使用・実施されました。

<公共イメージ委員会 鶴山 学委員長>

本年度はホームページやWEBサイトを有効に活用し、地域社会はもちろんのこと、クラブ会員にも各委員会の活動を発信し、理解と協力を求めることを基本方針として活動をして参りました。週報の作成・保存はもちろんのこと、Facebookの活用により、クラブ会員以外にも榎原ロータリークラブの活動を広く知って頂く機会を作りました。

WEBサイトに関しましては、榎原ロータリークラブとして携帯電話を購入し、Facebookとインスタグラムが連動できるようにして参りました。結果的に一般社会の人々をはじめ、全国のロータリークラブから多数のフォローを頂きました。

ただ、雑誌「ロータリーの友」については、うまく活用できなかったことが悔やまれます。

今後ますますのWEBサイト・「ロータリーの友」の有効活用を次年度以降の委員会に求めます。

【長期計画委員会 辻田真海委員長】

年度当初、「長期的な計画が必要な事案について話し合い、実行に移せるよう段階的な計画を立てる」という活動計画に基づき、年度内に2度の委員会を開き、下記の事項について話し合い、それを基に理事会に議案を提出致しました。

- (1) 例会場並びに事務局移転に伴い、新たな例会場と事務局の選定について検討。
- (2) 奈良県下 RC 第2回会長・幹事会のホストクラブとして、第1回の会長・幹事会での協議事項であるIMのあり方や各クラブ分担金について話し合い、今後のIMについて展望のある話し合いを行った。

長期計画委員会で話し合うことにより、長期的な視野で活動や地区行事を遂行することができると思います。今後も活発な委員会活動を期待致します。

「会長・幹事退任挨拶」

<会長 辻田真海会員>



2023-24年度のテーマ『KASHIHARA Family 前へ!』サブテーマ「伝統と革新の融和」のテーマのもと、3つの活動方針を進めて参りました。

1. 地域社会に向けた奉仕プロジェクトとして、「たんぽぽ便り」と題し、「ひとり親世帯支援」を中心に『物

質的な援助』と『精神的なケア』の両面の奉仕活動を行いました。ローターアクト・インターアクトの方たちとも共同奉仕活動として、奉仕体験を通して現状を知り、奉仕の意義を学習してもらいました。

社会奉仕、職業奉仕、青少年奉仕、RA・IA 委員会に担当して頂き、9月には「おてらおやつクラブ」を通して、会員から寄贈頂いた品物をひとり親世帯へ贈らせて頂きました。中にはご自身で作られたお米をご寄付頂いた方、わざわざ物品を購入して寄付して頂いた方もおられ、会員皆様の他人を思いやるお気持ちを持ち寄って頂き、たくさんの食品・日用品をひとり親世帯に贈ることができ、本当に困っている方々に喜んで頂くことができました。

4月には、ロータリー財団の地区補助金を活用して、ひとり親世帯 63 名を招待し「柿の葉寿司」の手作り体験をして頂きました。4年にも及ぶコロナ禍で人とのつながりが希薄になる中、平田直前会長のご好意で榎原学院高校の食堂・体育館をお借りして、真剣な表情で柿の葉寿司を作る子供たちの顔、その後の RAC・IAC の生徒さんたちと体育館でゲームをし、思いっきり身体を動かし、汗だくになりながら満面の笑顔で遊ぶ子供たちの顔が忘れられません。

このプロジェクトに関わって頂いた、社会奉仕委員会の皆様、ありがとうございました。委員会担当卓話では、奈良県社会福祉協議会次長の方をお呼び頂き、困難を抱える家庭や子供の現状もお聞かせ頂きました。

職業奉仕委員会の皆様、若い力で積極的にプロジェクトを遂行してくださいました。ありがとうございました。委員会担当卓話では、奈良県伝統工芸の茶筌づくりのお話を聞かせて頂き、現地見学も行かせて頂き、楽しかったです。

青少年奉仕委員会の皆様、ありがとうございました。委員会担当卓話では、ヨットの楽しさを教えて頂き、心だけ大海原に飛び出すことができました。

RA・IA 委員会の皆様、ありがとうございました。RAC・IAC とよくコミュニケーションをとってまとめて下さいました。RAC・IAC との合同例会で、年々頼もしくなる青少年たちの発表は、私の個人的な楽しみでもありました。

この奉仕プロジェクトが成し遂げられましたのも、担当委員会ならびに会員の皆様のお陰と感謝しております。

2、会員増強に積極的に取り組みました。

今年度も積極的に会員増強に取り組んで頂きました。会員増強委員会の皆様のお陰で、今年度は多数の新入会員が入会してくださいました。ありがとうございました。同好会活動も活発に行い、今年度は新たにダンス同好会が発足しました。

サブテーマには「伝統と革新の融和」を掲げ、在籍年数の長い会員も短い会員も共に協力して、素晴らしい榎原 RC を作っていくという目標に近付けたのではないかと思います。これらの活動を支え、各委員会を束ねて頂いた奉仕プロジェクト常任委員長、クラブ管理運営常任委員長、会員増強・ロータリー財団・公共

イメージ常任委員長の皆様、ありがとうございました。御三方のご指導のお陰で、各会員が素晴らしい力を発揮してくださいました。

3、充実した例会運営を目指しました。

ロータリークラブにとって、例会は基本であるという理念のもと、SAA・副 SAA のお二人には、スムーズな例会進行と格調高い例会を作ってくださいました。ありがとうございます。

プログラム委員会の皆様、私の無理難題をお聞き入れ頂き、一年を通して素晴らしいプログラムを作ってくださいました。例会場移転という突発的なこともありましたが、それにも柔軟に対応して頂き、感謝しております。

親睦活動委員会の皆様、年度当初の納涼例会から始まり、望年親睦家族会、春の親睦家族会、県下 RC 第 2 回会長・幹事会と盛りだくさんの行事を担当して頂き、かつまたそれぞれに楽しい企画をお考え頂き、大いに会員の親睦を図れたと思います。本当にありがとうございました。

出席・ニコニコ箱・ソング委員会の皆様の受付での明るいご対応でクラブの雰囲気もより一層高まり、例会出席率 80% 超えを実現し、平均出席率が 85% に迫る勢いになりました。感謝申し上げます。

公共イメージ委員会の皆様には、毎例会の写真撮影とイメージアップに取り組んで頂き、ありがとうございました。榎原 RC のイメージはどんどん上がっていると思います。

そして、長年榎原 RC が取り組んできました米山奨学事業では、米山奨学委員会、奨学生カウンセラーの皆様、人を導くという大切なお役を担って頂き、ありがとうございました。委員会のお力でフィン・ティ・ニューさんはクラブにも馴染んで頂き、学業に励んでくださっています。地区のハラスメント問題では、迅速かつ的確にご対応頂きました。感謝致しております。

国際奉仕委員会の皆様、今年も海外では多くの地震・火災といった災害に見舞われた地域があり、その都度ご対応頂き、ありがとうございました。また国際大会では大変お世話になり、感謝申し上げます。

ロータリー財団委員会の皆様、1年間ありがとうございました。経験豊富な皆様には多くのことを学ばせて頂きました。そして榎原 RC からメジャードナー認証会員を新たに 3 名も輩出致しましたのも、特筆すべきことだと思います。

そして、これら委員会活動並びに理事会を経験豊富な知識と包容力で導いてくださいました無任所理事に感謝申し上げます。ありがとうございました。当初、お願いにあがった時には、快く任をお引き受け頂き、的確なアドバイスには感謝しかありません。

また会計では、全てのことに気を配って会計の役割を果たして頂いています。金銭的センスが全く無い私には、神にしか見えませんでした。

忘れてはならないのが、私が会長を引き受けた時から幹事は中谷さんしかいないと思っていました。私の奉仕活動の思いを正確に理解し、具現化して頂きまし

た。いろいろと壁にぶち当たった時も「前へ、前へ！」と共に進んで頂きました。中谷本舗の会社をあげて一年間サポートして頂いたことは一生忘れません。ありがとうございました。

そして最後になりましたが、長年、会計監査をして頂いておりました里田 好会員、父と同年で公私ともにお世話になっておりました。年度最初の例会で「アンタが会長やったら、ロータリーも辞められへんからな〜、せやけど頑張張りすぎたらあかんで〜」と父親のような優しい言葉をかけてくださったことが脳裏に焼き付いております。改めてご冥福をお祈り申し上げます。

こうして全ての会員の優しいお気持ちに支えられて一年間過ごせたことは、20年間のロータリーライフの中で一番の思い出になりそうです。今回、在籍年数の浅い会員の方々に委員長をお引受け頂きました。ロータリー活動には慣れていないとはいえ、それぞれの会社で能力を発揮されている方々だけあり、期待以上の結果に称賛を贈りたいと思います。

本日、私たちの仲間に入られたお二人の会員には、このように素晴らしい樫原 RC でそれぞれのロータリーライフを楽しんで頂けたら有難いです。

最後に、同じ宗教家として以前から尊敬しているマザーテレサの言葉に「どれだけのことをしたかではなく、どれだけ心を尽くせたかである」という言葉通り、会員全員の心を尽くせた活動ができたことに感謝致します。一年間ありがとうございました。

<幹事 中谷昌紀会員>



本年度幹事を務めさせて頂きました中谷です。

不慣れな点多々あり、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、皆様のご協力により、辻田年度の最終例会を迎えることができました。改めて、この場を借りて御礼申し上げます。

さて本年度は、スタート時には予想していなかった例会場の変更、事務局の移転がありました。予期せぬ変更となりましたが、会員の皆様のご協力によってスムーズに進めることができました。深く御礼申し上げます。

会員数につきましても 51 名からスタートし、現在は 50 名となっております。退会者が多かったにもかかわらず、マイナス 1 名で今年度を終えることができました。会員増強委員会 高橋委員長のご尽力に感謝

申し上げます。誠にありがとうございました。また、例会へも出席頂き、本年度目標の出席率 80% を大きく超えることができました。出席委員会の皆様、メーキングアップへの声かけなど、誠にありがとうございました。例会に出席してこそ、活発なロータリー活動ができると思いますので、引き続き、次年度も例会への出席をよろしくお願い致します。

そのほか、奉仕 3 委員会による合同事業「たんぽぽ便り」など、辻田会長のもと、奉仕活動も精力的に実施できたのではないかと思います。会員が相互で協力し合い、一つの事業を作り上げていくことは、私自身も大変勉強になりました。ありがとうございました。

最後になりましたが、拙い私の幹事業務に温かい目で見守って下さいました辻田会長に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。幹事として活動してきたこの 1 年間の経験を糧に、次年度は 1 メンバーとして、これまでに増してロータリー活動に精進したいと思っております。引き続き、よろしくお願い致します。

花 束 贈 呈

辻田会長・中谷幹事に感謝を込めて、松井会長エレクト・安永副幹事より花束が贈呈されました。



乾 杯 の 発 声

【永田晶三会員】

皆様こんばんは。諸先輩方がおられる中、私に乾杯の発声がまわってくるとは思っておらず、私も乾杯要員になってしまったかと若干ショックを受けております。それはともかく、辻田会長、中谷幹事、1 年間我々を引っ張って頂き、また会員皆様もさまざまな面で奮闘して頂き、本当にありがとうございました。この 1 年間の皆様の奮闘を祝し、次年度も皆様のご活躍が益々盛んになるように祈念致します乾杯をさせて頂きます。乾杯！



【新入会員の横顔】

【氏名】 庄司直弘

【職業分類】 百貨店

【勤務先・役職】

〒634-8511 橿原市北八木町 3-65-11

近鉄百貨店橿原店 店長

<TEL 0744-25-1111・FAX 0744-25-5400>



【氏名】 西峯 恵

【職業分類】 サービス業

【勤務先・役職】

〒639-3127 吉野郡大淀町馬佐 634 番地

株式会社 Garland 代表取締役

<TEL 0746-32-0361・FAX 0746-32-0365>



【例会ご案内】

7月12日（金）《第2例会》

フォーラム

（奉仕プロジェクト常任、クラブ管理運営常任、
会員増強・ロータリー財団・公共イメージ常任）、
地区出向者挨拶

7月19日（金）《第3例会》

担当：中井美和会員

7月26日（金）

休会

8月2日（金）《第1例会》

「インテリアの力」

resTerior 代表 岡崎貴一氏

担当：中垣内多美会員

【同好会】

書道同好会

7月5日（金）・12日（金）

午後2時～於：奈良県薬業会館

【RAC 例会】

〔橿原オークホテルにて、午後7時30分～9時〕

7月8日（月）《第1例会》

「所信表明例会」

7月22日（月）《第2例会》

「ゾーン代表公式訪問例会」

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。

**2023-24 年度
皆出席の皆様
おめでとうございます！**

